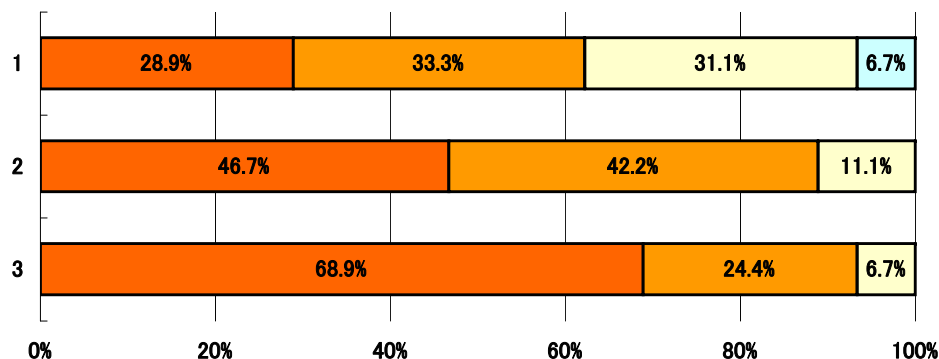


1 セミナー内容 (N=45)

- 1、防災集団移転促進事業の最新情報と、最新の法律相談事例(内田弁護士)
- 2、造成工事(盛土・擁壁)における沈下リスク(小尾部長)
- 3、住宅会社・建設会社が最低限知っておきたい震災復興に伴う法律相談事例の解説(秋野弁護士)

とても参考になった
 参考になった
 どちらとも言えない
 あまり参考にならなかった
 参考にならなかった
 回答なし



参加者の8割以上の方に「参考になった」とご回答いただきました！

※3つのセミナーの平均データです。

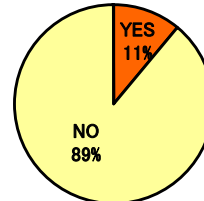
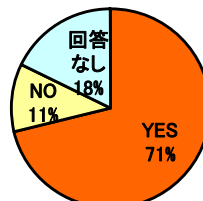
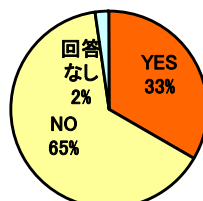
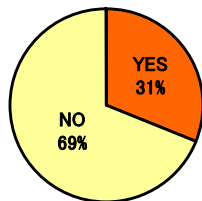
2 参加者の声

- ◆セミナー1について
 - ・災害後のトラブルは、身近にあり得る事例であった為、参考になった。
 - ・行政側として損害賠償責任を負う可能性のある具体事例を挙げることで、認識が深まり、法的構成についての整理に役立った。
- ◆セミナー2について
 - ・造成工事における沈下リスクの認識を充分持つことが、住宅建築におけるトラブル回避につながる事が良くわかった。
 - ・盛土・擁壁工事は、特に今回の復興事業では多く、非常に勉強になった。
 - ・原因の半数が、盛土・擁壁に関するものだと知って驚きました。
- ◆セミナー3について
 - ・たくさんの事例と、今後想定されている内容を説明されていた。今後事業を進めるにあたり非常に参考となった。
 - ・選ばれた具体事例が的確で、説明や論点も非常に分かりやすかった。
 - ・事例を基に説明頂き、良く話を聞く内容であるが、判例も聞くことが出来、技術者としての心構えが必要であることを感じた。
 - ・地盤の瑕疵が不法行為になることがあると知った。対策を知りたい。
- ◆セミナー全般について
 - ・非常に有意義なセミナーだった。
 - ・こうした情報提供は復興庁が中心になってやるべき。



3 地盤の品質保証について (N=45)

- 1、戸建住宅の地盤における地盤保証会社という業態をご存知でしたか？
- 2、これまでの宅地造成工事後のトラブルなどで、困ったことはありますか？
- 3、宅地造成工事後の新築住宅に、第三者の地盤保証が必要だと思いますか？
- 4、当セミナー主催のジャパンホームシールドをご存知でしたか？



地盤保証会社という業態を知らなかった方が約7割の中で、同じくらい、その必要性を感じている方もいらっしゃいました。

4 まとめ

2014年7月7日に開催したJHS岩手セミナーへ、178名のご参加をいただくことが出来ました。(内訳: 官公庁関係者14名。UR様35名。ゼネコン関係者12名。民間建築事業者86名。後援関係先31名)

いただいたアンケートの結果を土地造成側(復興関連先)と、住宅設計・施工側(民間建築事業者)に分けてまとめております。

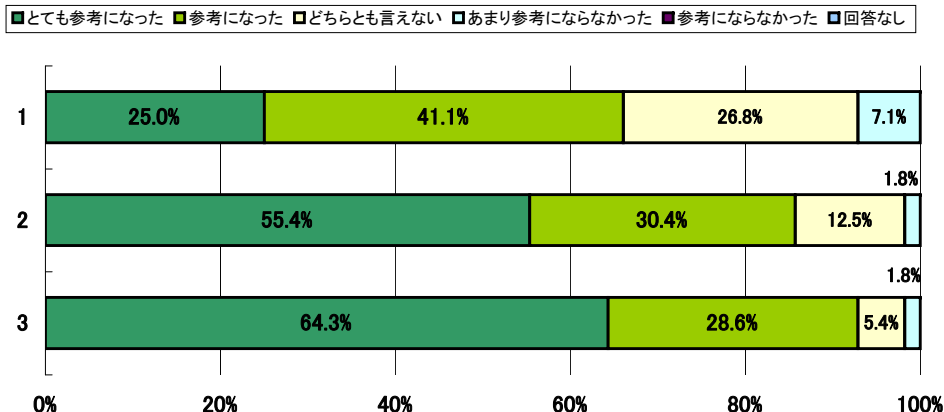
アンケートの結果としましては、セミナー全般を通して概ね、『参考になった』、『定期開催して欲しい』など、復興に関わる方々のお役に立てたものと自負出来るご回答を、多くいただく結果となりました。

また、『より現実的、具体的な話をしてほしい』、『さらに詳しい判例を知りたい』などのご回答もいただいております、復興に関わる諸問題や、土地造成についての関心度の高さが伺えます。

いただいたアンケート結果につきましては、今後のJHSセミナー開催・内容の参考とさせていただきます。

1 セミナー内容 (N=56)

- 1、防災集団移転促進事業の最新情報と、最新の法律相談事例(内田弁護士)
- 2、造成工事(盛土・擁壁)における沈下リスク(小尾部長)
- 3、住宅会社・建設会社が最低限知っておきたい震災復興に伴う法律相談事例の解説(秋野弁護士)



裁判事例については難しかったという声も聞かれましたが、約8割の方に「参考になった」とご回答いただきました。

※3つのセミナーの平均データです。

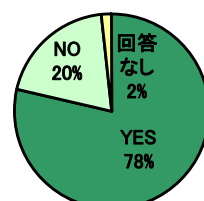
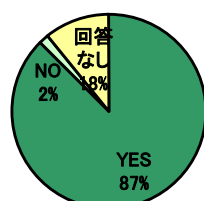
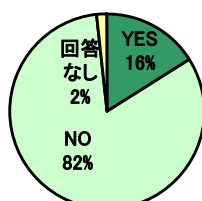
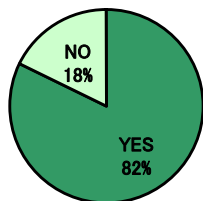
2 参加者の声

- ◆セミナー1について
 - ・災害後のトラブルは、身近にあり得る実例であった為、参考になった。
 - ・なかなか弁護士の先生のお話を聞く機会がないので、事例もあり興味深い内容だった。
- ◆セミナー2について
 - ・事例も交えて話してもらい、また何が原因なのか、どのようにするのが良いのか説明があったのでわかりやすかった。
 - ・今まであまり沈下に対しての不安はなかったが、盛土も擁壁も多くあるので、油断出来ない事だと思った。
- ◆セミナー3について
 - ・今知りたい事案が多く盛り込まれた内容だった。
 - ・実例の裁判での判決内容を交えての解説で、内容も非常に分かりやすくて良かった。
 - ・不法行為責任という事があると知らなかったの、参考になった。裁判になった場合の状況が分かりやすかった。
- ◆セミナー全般について
 - ・非常にためになるセミナーだった。今後の業務に役立てたい。
 - ・次回の開催を希望。



3 地盤の品質保証について (N=56)

- 1、戸建住宅の地盤における地盤保証会社という業態をご存知でしたか？
- 2、これまでの宅地造成工事後のトラブルなどで、困ったことはありますか？
- 3、宅地造成工事後の新築住宅に、第三者の地盤保証が必要だと思いますか？
- 4、当セミナー主催のジャパンホームシールドをご存知でしたか？



地盤保証という業態を知っていて、かつ必要と感じている方が大多数でした。

4 まとめ

2014年7月7日に開催したJHS岩手セミナーへ、178名のご参加をいただくことが出来ました。(内訳:官公庁関係者14名。UR様35名。ゼネコン関係者12名。民間建築事業者86名。後援関係先31名)
 いただいたアンケートの結果を土地造成側(復興関連先)と、住宅設計・施工側(民間建築事業者)に分けてまとめております。
 アンケートの結果としましては、セミナー全般を通して概ね、『参考になった』、『定期開催して欲しい』など、復興に関わる方々のお役に立てたものと自負出来るご回答を、多くいただく結果となりました。
 また、『より現実的、具体的な話をしてほしい』、『さらに詳しい判例を知りたい』などのご回答もいただいております、復興に関わる諸問題や、土地造成についての関心度の高さが伺えます。
 いただいたアンケート結果につきましては、今後のJHSセミナー開催・内容の参考とさせていただきます。